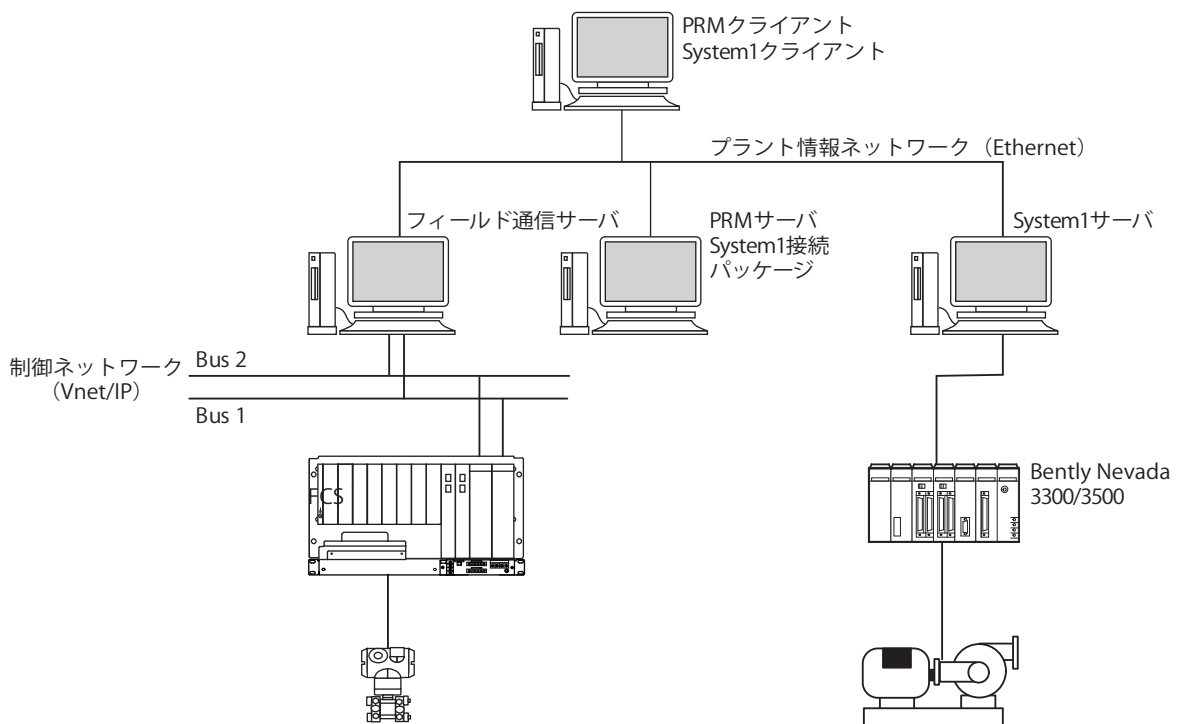


■ 概説

GE's System1 接続パッケージは、PRM と System1 (Optimization and Diagnostics Software Platform) を接続するために使用するオプションパッケージです。System1 は、機械/アセット状態監視・診断ソフトウェアプラットフォームであり、回転機械やレシプロ機械などの装置の状態監視と診断、およびプラントの運転の最適化ができます。GE's System1 接続パッケージを使用し System1 と PRM を接続することで、System1 の情報を PRM に統合できます。プラントの運転に関わる人々に、機械/アセットの情報をリアルタイムに提供できます。

■ システム構成

以下にシステム構成の例を示します。



F01.ai

GE's System1 接続パッケージは、PRM サーバがインストールされたコンピュータ上で動作します。System1 は、System1 クライアント、System1 サーバから構成されます。System1 サーバは、Bently Nevada™の3300、3500や Trendmaster Pro® などのモニタリングシステムで収集されたデータを基にプラントの設備の状態監視・診断をします。System1 サーバと PRM サーバは、Ethernet で接続されており、PRM は、System1 から発せられる状態監視・診断イベントのイベント情報を基に設備の健康状態 (Health Status) を管理します。また PRM クライアントへ System1 クライアントをインストールすることにより、機器ナビゲータウィンドウ、メンテナンスアラームから System1 Display Software とともに System1 詳細ウィンドウを表示できます。

注：PRM と System1 間の情報のやり取りには OPC インタフェースが使用されます。PRM サーバと System1 サーバが同一のネットワークとなるように設定してください。PRM サーバと System1 サーバ間にファイアウォールを設置する場合には、相互の通信ができるように設定してください。

注：System1 Display Software を起動するためには、System1 クライアントを PRM クライアントに同居させてください。

■ 機能仕様

GE's System1 接続パッケージの使用により、以下が実現できます。

● エンジニアリング支援機能

System1 の設備構成のインポート

System1 システムの設備の構成情報 (Enterprise and Instrument Hierarchy) と設備の情報を PRM にインポートし、PRM が管理する機器の階層にマッピングするツールを用意しています。インポートする System1 システムの設備情報は、System1 のエクスポートツールを使ってファイルに吐き出されたものです。

● 設備・機器の健康状態モニタリング機能

System1 の設備構成の表示

PRM の階層にマッピングされた System1 システムの設備の構成情報を基に System1 システムの設備を PRM が管理する機器と同様に機器ナビゲータ上に表示します。

System1 が発生するメッセージの表示

System1 が発生するメッセージを PRM に取り込み、System1 関連のメンテナンスアラームとして PRM クライアントのヒストリカルメッセージウィンドウに表示します。PRM が収集するフィールド機器の情報と同様に、System1 からのメッセージに対して、現象、原因、対応などの情報を追加できます。

System1 が管理する設備の状態表示

System1 システムの設備の状態を判断し、System1 で管理する設備の状態表示を PRM で管理する機器と同様に色別で機器ナビゲータ上に表示します。System1 でサポートしているのと同様の状態表示色を用意しています。

System1 クライアントの PRM クライアントからの起動

System1 のクライアント機能を PRM のクライアントと同じコンピュータにインストールしている場合、PRM から System1 のクライアント機能を起動することができます。

機器ナビゲータウィンドウのコンテキストメニューやプラグインウィンドウから起動できます。ヒストリカルメッセージウィンドウのメンテナンスアラームからも起動できます。

System1 のクライアント画面から問題発生中の設備について詳細な状態を確認することができます。

System1 メッセージの CENTUM VP への通知

System1 で発生したメッセージも、CENTUM VP の HIS に通知することができます。また CAMS for HIS (統合アラーム管理) にメッセージを送り、CAMS for HIS 側で他のメッセージとあわせて管理することができます。

■ 動作環境

● ソフトウェア動作環境

対応する System 1 のバージョンは、バージョン 6.5、6.75、6.81 です。(*1) (*2)

System1 のクライアントは、PRM クライアントとの同居が必須です。System1 サーバ機能は、PRM のパッケージ (PRM クライアント、PRM サーバ、フィールド通信サーバ) をインストールしたコンピュータ にインストールすることはできません。

注: PRM と System1 を接続する場合、System 1 OPC A&E Data Exporter(接続先ごとにライセンスが必要) と、System1 システム構成のエクスポートツールである Hierarchy Exporter が必要です。

また、PRM クライアントから System 1 クライアントを表示したい場合、System 1 Display Software が必要です。System 1 の Display 機能は、必須ではありません。必要に応じて選択してください。

*1: System 1 バージョン 6.5 では、PRM が動作しているコンピュータに System 1 クライアントをインストールできません。

*2: System 1 バージョン 6.75 と 6.81 では、PRM サーバが動作しているコンピュータに System 1 クライアントをインストールできません。

● ハードウェア動作環境

本パッケージは、PRM サーバ機能 (PM4S7700) がインストールされたコンピュータ上で動作します。

PRM サーバ機能の動作環境については、「統合機器管理」(GS 30B05A10-01JA) を参照してください。

■ 形名・仕様コード

GE Energys System1 接続パッケージ

		記事
形名	PM4S7770	GE Energy's System1 接続パッケージ
基本仕様 コード	-V	ソフトウェア使用权
	1	常に 1
	0	和文
	1	英文

■ ご注文時指定事項

ご注文の際は、型名と仕様コードを指定してください。

■ 商標

- PRM、CENTUM、ProSafe、STARDOM、Exaopc、FieldMate、Vnet/IP は、横河電機株式会社の登録商標または商標です。
- System1、Bently Nevada、Trendmaster Pro は、GE Energy 社の商標です
- その他、本文中に使われている会社名、商品名は、各社の商標または登録商標です。